

学習の3段階理論を身に付けよう

—学力を向上させ、人生の選択肢を多様にするために—

有朋学園

理事長 林 明夫

(宇都宮大学大学院工学研究科客員教授)

学習の3段階理論

学力を向上させるには

- (1) 自覚をもって学習すること
- (1) 「学習の仕方」を身につけること
- (2) 「学習時間」を長くすること

1

学習の3段階理論

- (1) 学習を「理解」→「定着」→「応用」の3つの段階に分けて各々の段階で効果の上がる方法をとると学力は向上するという考え方
- (2) 自分の取り組みの甘いポイントを自分で自覚し、確実に実行すると学力は飛躍的に向上する

2

学習の3段階理論「理解」(1)

- (1) 「理解」とは「うんなるほどと、よくわかる、納得する、腑に落ちること」
- (2) 「理解」には次の2つの場面がある
 - ① 「学校や開倫塾などの授業」
 - ② 「自学自習」

3

学習の3段階理論「理解」(2)

授業中の「理解」のポイント

- (1)手を机の上に置き、先生の目を見て熱心に授業を聞く
- (2)授業中は先生の指示に従い、積極的に活動する
- (3)欠席・遅刻・早退・おしゃべり・忘れ物・ケータイ・徘徊・ボーッとすることはしない
- (4)ノートを積極的にどんどん取る

4

学習の3段階理論「理解」(3)

授業後の「理解」(復習)のポイント

- (1)授業でやった教科書や教材、問題集、ノートの一語一語をすべてもう一度ゆっくり読み直す
- (2)わからない語句は辞書で調べ、調べた意味はノートにメモする。ことばの意味は確実に覚える
- (3)計算や問題はすべてもう一度やり直す
- (4)ノート整理をする
- (5)大切なポイントをまとめる

5

学習の3段階理論「理解」(4)

授業前の「理解」(予習)のポイント

- (1)教科書や教材、問題集を授業の前にゆっくり読む。問題はすべてノートに解く
- (2)意味のよくわからない語句は、辞書や用語集、学年別参考書などで調べる。調べたことはノートにメモする
- (3)何がわからないかをはっきりさせてから授業に臨むことが予習の目的
- (4)教科書の本文がスラスラ読めるようになるまで読む練習をする
- (5)書けなそうな語句は、書けるようになるまで書き取り練習をする

6

学習の3段階理論「定着」(1)

・「定着」とは、「一度理解した内容をしっかり身につけること」

(1)定着のための3大練習

- ①音読練習
- ②書き取り練習
- ③計算・問題練習

(2)練習は不可能を可能にする

—練習、練習、また、練習—

7

学習の3段階理論「定着」(2)

音読練習

(1)教科書や教材、問題集、ノートなどがスラスラ読めるようになるまで大きな声で繰り返し読む練習をすること

(2)教科書や教材、問題集、ノートなどの内容を何も見ないで正確にスラスラ言えるようになるまで何回も練習すること(暗誦^{あんしゅう})

(3)英語は「発音記号」を読めるように。CDも活用を

8

学習の3段階理論「定着」(3)

書き取り練習

(1)教科書や教材、問題集、ノートなどの内容が楷書(かいしよ、教科書などの書体)で正確に書けるようになるまで書く練習をすること

(2)書き順は正確に。文字は美しく

(3)固有名詞(人名や地名など)も

(4)英語はブロック体だけでなく、筆記体でも

9

学習の3段階理論「定着」(4)

計算・問題練習

- (1)なぜそのような解答になったかを一度「理解」した教科書や教材、問題集、ノート
の計算や問題を何回も繰り返し解き直すこと
- (2)計算や問題を見た瞬間に条件反射でパッパッと正解が出てくるまで練習を

10

学習の3段階理論「応用」(1)

応用とは

- (1)学校の定期テストで100点が取れること
- (2)入学試験や検定試験などで合格点が取れること
- (3)社会で役立たせること

11

学習の3段階理論「応用」(2)

学校の定期テストで100点を取るためには

- (1)教科書や教材、問題集、ノートをスミからスミまで「理解」した上で、「定着のための3大練習」で確実にいき「定着」させること
- (2)出題予想問題集を5回繰り返しやること
- (3)「間違いノート」を作り、繰り返し学習すること

12

学習の3段階理論「応用」(3)

希望校に合格するだけの偏差値を取るためには

- (1)過去に出題された問題(過去問)を5年分、5回解き直すこと
- (2)「間違いノート」を作り、繰り返し学習すること
- (3)「まとめノート」を作り、繰り返し学習すること

13

—— 学習の3段階理論「応用」(4) ——

すべての試験でよい点数を取るためには

- (1) 自分で受けた試験は必ずやり直すこと
- (2) 授業で先生からお話をお聞きするつもりで、試験の解答集を一語一句意味を確かめながら読む。わからない語句や内容は、辞書や用語集を参考書で調べてノートに記録すること
- (3) 試験の問題と解答集を用いて、音読練習、書き取り練習、計算・問題練習を繰り返し、シミからシミまで身につけること

14

—— 学習の3段階理論「応用」(5) ——

- (1) 読書により思慮深さを身につけること
「書き抜き読書ノート」を作成すること
- (2) 新聞を読んで自分で考える力、批判的思考能力を身につけること
「スクラップブック」を作成すること

15

—— 学習の3段階理論「応用」(6) ——

学力向上の絶対条件

- (1) 本人の自覚(自覚をもって学習すること)
- (2) 学習の仕方を身につけること
 - ① 「学ぶ」とは「study」(理解)
 - ② 「習う」とは「learn」(定着)
- (3) 人生の目的を持って生きること。人生の目的の達成に必要な目標を1つ1つクリアすること

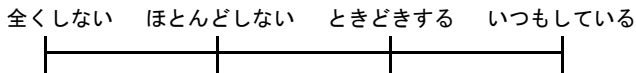
16

「学習の3段階理論」セルフチェック表

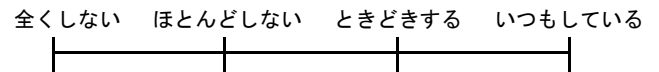
有朋高等学院 学年____ 氏名_____

2012年5月28日(月)

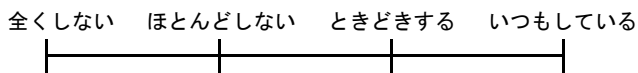
1. 授業中は、手を机の上に置き、先生の目を見て熱心に授業を聞き、先生の指示に従って様々な活動を積極的にしていますか。



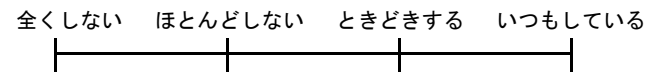
5. 授業後、ノート整理をしながら教科書や問題集、教材を勉強し直していますか。



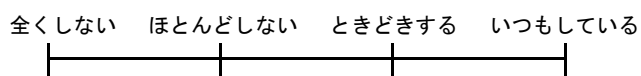
2. 授業中に熱心にノートを取り続けていますか。



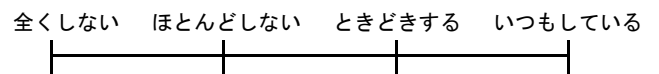
6. 授業の前に、教科書や問題集、教材を一通り勉強し、何がわからないかをはっきりさせてから授業に臨むために、予習をしていますか。



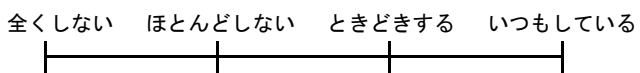
3. 授業を欠席・遅刻・早退したり、授業中に居眠り・私語・ケータイ・徘徊などをしていますか。



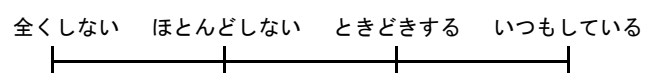
7. 一度「理解」した内容を何も見ないでスラスラ言えるようになるまで「音読練習」をしていますか。



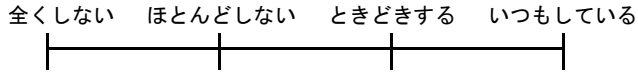
4. 予習や復習をするときに、わからない語句を辞書で調べ、調べたことをノートにメモしていますか。



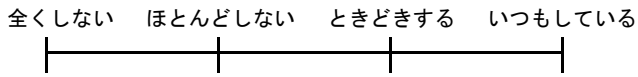
8. 「音読練習」をしてスラスラ読めるようになった内容が、正確に書けるようになるまで「書き取り練習」をしていますか。



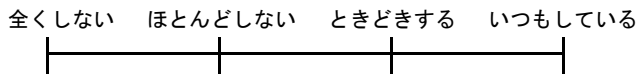
9. なぜそのような解答になるのかをよく「理解」している教科書や問題集の「計算」や「問題」について、その計算や問題を見た瞬間にパッパッと正解が出るまで繰り返し「計算・問題練習」をしていますか。



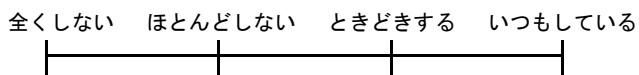
10. 過去問を5年分、5回やり直していますか。



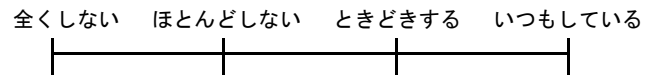
11. 「間違いノート」を作っていますか。



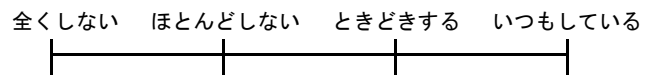
12. テスト(試験)を受けた後、解答・解説書を先生からの授業を受けるような熱心さでよく読み、また、よくわからない語句は辞書で調べ、その意味をノートにメモし、繰り返し学習していますか。



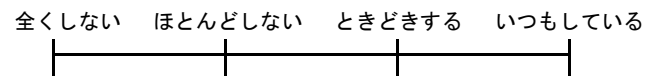
13. 大切なことをまとめる「まとめノート」を作っていますか。



14. 新聞を毎日読んでいますか。



15. 読書を積極的に行っていますか。



16. 自覚をもって学習していますか。

